

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		はぐハウスⅡ				公表日	2026 年 5 月 7 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	活動内容に合わせて広さ、使い方を工夫している。	活動内容に合わせて広さ、使い方を工夫していく。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	基準以上の専門職を配置している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	構造上出来ない箇所もあるが安全面を配慮して支援している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	安全面を配慮して支援している。	常に安全、快適に過ごしていただけるよう整理整頓を行う。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	オムツ交換時などついでを使用してプライバシーを保持している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	0	毎月会議を行っている。	全職員に周知を務める。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	スタッフとアンケート結果について話し合い日々の業務も改善に努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	毎朝ミーティングを行い意見交換を行っている。	参加出来なかったスタッフにはお伝えし、周知してもらう。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	4		第3者による外部評価を行うことを検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	施設内外研修に参加している。参加出来ない場合資料配布、提示をしている。	参加出来なかったスタッフには資料を渡し、周知してもらう。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	保育士、理学療法士が中心に行っている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	季節の行事で集団活動を取り入れている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	1		個別ケア会議を行い、支援計画を作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	モニタリング用紙や日常の会話よりニーズに把握している。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	1		毎月の記録を職員同士で共有を行っていきます。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	具体的内容を設定している。	今後も具体的な支援内容を設定できるように努めます。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	1	保育士、理学療法士が中心に行っている。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	季節の状況に考慮しながら計画的にしている。	全職員に周知を務める。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	朝の会や季節の行事で集団活動を取り入れている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	朝にミーティングを行っている。 参加できないスタッフには申し送りをする。	毎朝ミーティングを行い 当日の流れを確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	1	常勤職員で行い翌日 申し送りしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	HUGのシステムや送迎時に 情報共有を行っている。	毎月職員会議を行い 業務改善に努めています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	必要に応じて モニタリング会議を行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組 み合わせて支援を行っているか。	9	0	支援の基本活動を意識して児童と 関わっています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決 定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	他事業所、関係機関との情報共有 連携に努めています。	継続していきます。
関係機 関や保 護者との 連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	状況に合わせ必要と考える者が 参画している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	担当者会議での参加で 情報共有を行っている。	継続していきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時 刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡） を適切に行っているか。	9	0	保護者様からの情報基に共有し 必要に応じて連絡調整を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支 援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	2	必要に応じて対応している。	スタッフ会議等で情報の 共有を行っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか。	9	0	情報の提供を行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	2	積極的参加している。	検討していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動す る機会があるか。	5	4		機会を持てるように検討します。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	0	積極的参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	9	0	送迎時等ご自宅や学校での様子をお聞きし 事業所での様子もお伝えしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログ ラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機 会や情報提供等を行っているか。	9	0		研修機会を設けるように 検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	9	0	契約時や質問があった際には 丁寧に説明するよう心がけている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意 思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こど もや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0		必要に応じて電話等でお伝えしています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行 い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	スタッフと会議を行い支援計画を 作成し同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必 要な助言と支援を行っているか。	9	0	モニタリング時や悩みや困りごと等の相談が あった時は寄り添い助言を行っている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	9	0	モニタリング用紙や相談があった際助言を行っています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0		相談があった際には職員感で話し合い対応し保護者の方に周知、説明を行っています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	お便りで支援活動の報告を行っています。	Instagram等で支援の内容をお伝えしています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	保護者と書面で確認し注意しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	意思疎通、情報伝達に努めています。	情報伝達に努めています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	3		検討したいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	マニュアルを職員に周知してもらう。定期的に訓練を行い、児童も参加しています。	マニュアルをスタッフに周知してもらう
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	年間計画の中で立案し、児童と一緒にしています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	医療連携用紙更新時確認し徹底している。	今後も面談や口頭で確認を行っています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	医師から指示書の確認や保護者からの聞き取りも行っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0		災害訓練、消防訓練は年間計画の中で立案し児童と一緒にしている。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0		御家族と連携を図っていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	全職員が積極的に取り組み事例検討を行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	外部研修への参加と施設内での研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	支援計画への記載と職員間での検討、保護者への説明と確認同意のもと行っている。		